



ユネスコエコパーク通信

エコパーク推進室に 子どもたちの声が 響いています！

ユネスコエコパーク推進室では、調査教育分野の一環で、小・中学校でエコパークや綾の自然に関する講義や授業の支援を行っています。

最近では、綾中学校1年生の「総合的な学習」の時間の講師として綾の自然についての講義を行い、大吊橋やビオトープで動植物の観察の仕方を指導しました。綾小学校では、4年生の課題学習としてビオトープでの野外観察を支援・指導しました。

また、児童館のネイチャーゲーム（自然体験学習）にも随行して水辺の生き物の観察を手伝いました。

推進室では綾中央病院跡地での「綾エコパークセンター（仮称）」の設立準備を進めており、その一環で水辺に生息する生き物の生態展示の準備を行っています。そのため、現在、カメラやメガネなどの生き物を一時的に飼育しており、子どもたちはこれらの生き物の観察を楽しみに、推進室へやってきます。先日は、自分たちが捕まえた生き物を職員にプレゼントしてくれました。子どもたちがたくさん訪れている推進室。どうぞ町民の皆さんも気軽にご来庁ください！



コラム

サワガニ

サワガニは日本固有のカニで、日本のカニの中で唯一、山のきれいな沢や川などの淡水域だけに暮らします。成長したオスのハサミ脚は片方が大きく発達し、右側が大きくなるものが約7割と多数派のようです。ミズや貝、水生昆虫など何でも良く食べ、秋が深まると岩の下で冬眠し春を待ちます。

無事に成長したものは10年ほど生きます。水質汚濁に弱いため、水がきれいな川の指標になる生き物とされています。役場裏のビオトープでも見ることができそうですので、皆さんも観察してみたいかがでしょうか。